

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会
----	----

発行者 略 称	教科書名	選定委員会から付された意見
東 書	新編 新しい社会 3 新編 新しい社会 4 新編 新しい社会 5 上・下 新編 新しい社会 6 政治・国際編 歴史編	・ 3年生の社会科導入段階において、明石市が取り上げられている。加古川市の写真も数点掲載されており、身近な東播磨地区が掲載されていることで、児童にとっても親しみやすく、教員も授業を進めやすい。 ・ 上巻下巻の2冊に分かれており、荷物の重さに配慮されている。 ・ 写真や資料が見やすく、キャラクターが登場していて親しみやすい。 ・ 構成がよく整理されており、分かりやすい。 ・ 児童が見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。 ・ 資料やグラフが読み取りやすく、思考を促すのに適したものとなっている。 ・ 北方領土など領土問題の取り扱い部分が読みやすく理解しやすい。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。
教 出	小学社会 3 4 5 6	・ 3年生の社会科導入段階において、横浜が取り上げられている。家庭で子どもと学校での学習について話す際に、遠い地域よりも身近な地域の方が話題を共有しやすい。 ・ 全体の構成が対話的な学びを重視していることがよく分かる。 ・ 命のビザの杉原千畝や外交官、沖縄県知事の島田叡が取り上げられていることは特徴的である。 ・ モノクロの写真（例：岩倉使節団や原爆ドームなど）をAIでカラーに加工しているが、児童が誤解しないだろうかという懸念がある。
日 文	小学社会 3年 4年 5年 6年	・ 3年生の社会科導入段階において、姫路市が取り上げられており、記載の地図には加古川市も出てくるため、児童にとって親しみやすい。また、姫路市は地形的にも似ているため、イメージしやすい。 ・ 4年生で岡山県が取り上げられている。身近なものから学習を進める良さが感じられる。 ・ 身近な題材として、氷丘南小学校出身のアナウンサーが取り上げられている。 ・ 単元の導入の際に、児童に関心を持たせたり、考えさせたりする仕組みが効果的に設定されている。 ・ SDGs、コロナ差別、子どもの権利条約など、現代的な課題を取り上げている部分は評価できる。 ・ 史実について意見が分かれている部分については、「今日も議論が続いている」との記載があり配慮されている。 ・ 阪神淡路大震災が取り上げられている。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。